

対象がん腫	レジメン番号	レジメン名	インターバル	催吐性	血管への影響
悪性リンパ腫	R30031	ABVD療法(高催吐)	28日	高度	ダカルバジン:炎症性 エクザール:壊死性 ブレオ:
留意事項					
経口制吐剤:アプレピタント125mg(day1),80mg(day2,3)、デカドロン錠8mg(day2-4) 点滴ルート含め遮光投与、温罨法 ダカルバジン投与時、側管から生食250mLを400mL/hrで投与、ダカルバジン終了時残破棄(※1) ドキシルビシン投与時、側管から同時に生食を投与(※2)					

Rp	薬品名	投与量	投与方法	d1	d2	d3	d4	d5	d6	d7	d8	d9	d10	d11	d12	d13	d14	d15	d21	d28
1	生食『100mL』(光)生理食塩液 デキサート6.6mg注/2mL アロキシ静注0.75mg(5mL)	1本 9.9mg 1本	点滴 30分	↓														↓						
2	5%ブドウ糖注射液<100mL> 注射用水100mL ダカルバジン注	1本 1本 375mg/m ²	点滴 30分	↓														↓						
3	生食【250mL】(光)生理食塩液	1本	側管 点滴 30分	↓ ※1														↓ ※1						
4	エクザール注射 生理食塩液(光)【50mL】	6mg/m ² 1本	点滴 5分	↓														↓						
5	ドキシルビシン塩酸塩注射液 生理食塩液(光)【50mL】	25mg/m ² 1本	点滴 15分	↓														↓						
6	生食《50mL》(光)生理食塩液	1本	側管 点滴 15分	↓ ※2														↓ ※2						
7	ブレオ注射 生理食塩液(光)(100mL)	10mg/m ² 1本	点滴 30分	↓														↓						
8	生食『100mL』(光)生理食塩液	1本	点滴 10分	↓														↓						